

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

経営理念

情報創造企業として、世界の人とヒト、人とモノを繋ぐコミュニケーションを創造し、楽しく安心して暮らせる社会の構築を目指す

連結売上高
200.0億円

連結営業利益
14.0億円

連結営業利益率
7.0%

② 中長期の経営戦略

1. グローバル/外資系取引拡大

グローバルネットワークを活用し、日系メーカーだけでなく外資系メーカーとの取引拡大や医薬品・ヘルスケア等幅広い事業分野への挑戦

3. 新規領域への事業展開

チャットボット、インタラクティブ動画、生成AI・LLM活用、XR技術など次世代メディアを駆使した新事業領域の拡大推進

2. 既存企業との取引拡充

多様化したユーザーニーズへの迅速対応。市場調査から川下のユーザーサポートまでONE STOP GLOBAL SOLUTIONで一気通貫対応

4. 専門人材の育成強化

JTCA・日本翻訳連盟に加盟。テクニカルライター、翻訳ディレクター等の育成とグローバル人材の確保

③ 対処すべき課題

① グローバルネットワーク活用と体制強化

- ・ 日系・外資系メーカー取引拡大と医薬品・ヘルスケア等への市場開拓
- ・ 川上から川下まで一気通貫のサポート体制強化
- ・ 新規企業連携やM&A推進

② 専門技術確立と人材育成

- ・ テクニカルライター・翻訳ディレクター等の専門人材継続育成
- ・ JTCA・日本翻訳連盟との連携による業界人材育成
- ・ 次世代マネジメント層の育成機会創出

③ デジタル化対応と新事業開発

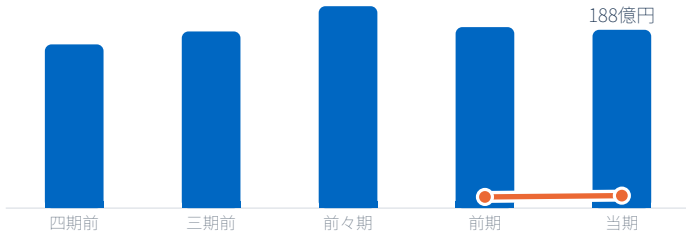
- ・ マニュアル市場縮小への対応としてチャットボット・XR・生成AIなど新メディア活用
- ・ 国際規格対応サポートや海外進出支援サービス拡大
- ・ 業務提携やM&Aを通じたトータルサービス体制実現

面接で使えるポイント

- ・ テクニカルドキュメンテーション中核事業から、市場調査から川下ユーザーサポートまで領域拡大を目指す
- ・ グローバルネットワークを活かしたONE STOP GLOBAL SOLUTIONで外資系企業取引拡大に挑戦中
- ・ 生成AI・LLM・XR技術など次世代メディア活用と2027年度売上200億円目標達成に向け新経営体制で推進

証券コード 7812

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
188億円営業利益率
7.0%財務健康度
44点 / 100点

将来性 曇り時々雨 / 就活偏差値 35.3（当サイト算出の参考指標）

平均年収
512万円

その他製品内 77位/105社

平均年齢
44.9歳

その他製品内 21位/105社

平均勤続
15.3年

その他製品内 42位/105社

女性管理職
26.0%

その他製品内 9位/83社

男性育休
0.0%

その他製品内 61位/63社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

参考: クレステック、ハノイ支店を開設 北部での営業を強化へ [日系]

